令和２年７月１３日

教　　務　　課
ＳＳＨ 推 進 課
図 書 研 修 課
学ばせ方改革委員会

令和２年度　校内公開授業について

１　目的

探究活動における指導法を活かし、教科の専門性および教科指導力の向上を図り、「主体的・対話的で深い学び」の創造につながる授業実践を行う。また、その取り組みの成果を授業で公開し、得られた課題を共有することで、組織的な授業改善に資する。

２　対象

全教員

３　授業テーマ

「深い学び」に導くことのできる「質の高い授業」の創造

・以下の３つの視点をふまえた授業を行う。

ア　習得・活用・探究という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程を実現する。

イ　他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、対話的な学びの過程を実現する。

ウ　生徒が見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程を実現する。

４　内容・手順

９月～１１月の間に校内公開授業を行い、検証する。

（授業者）

・授業改善目標をふまえた授業計画を立て、授業デザインシートを作成する。
　※「深い学び」に導くための問いを必ず入れる。
・授業デザインシートをTeamsにアップする。
・iPadで授業を撮影する。
・Streamに動画をアップする。Formsでアンケートを作成する。（良かった点、改善点等）
　※必ずしも５０分間撮影する必要はない。授業のヤマとなる部分のみでもよい。

（参観者）

・授業者が作成した授業デザインシートをもとに動画を視聴し、Formsのアンケートに回答する。
・同一教科の動画は必ず視聴する。